

# TC TIPI SHELTER WITH INNER

## T C ティピシェルター (インナー付セット)

VP160101101

この度はVISION PEAKS テントをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
正しく安全にお使い頂くために、説明書を使用前に必ずお読み下さい。

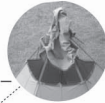
### 付属品

キャンプに出かける前には必ず部品の点検をして下さい。

本体	1枚		ベグ	10本+4本	
インナーテント	1本		ガイドロープ	1本	
	柱ポール	1本		張りロープ (2M)	5本

### 見取図

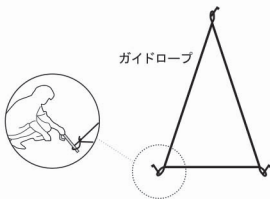
開閉式ベンチレーター



### 組立手順

まず、テントの入口の向きを決めてからテント本体を設置して下さい。

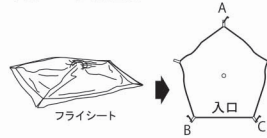
#### フライシート設置手順



1. 三角形のガイドロープを地面に広げます。

<ガイドロープの使い方>  
ベグダウンの位置決定に使用します。  
ガイドロープの角にあるループ部分に  
ベグを打ち込みます。(合計3箇所)

### 2. 本体フロア部固定

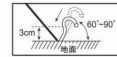
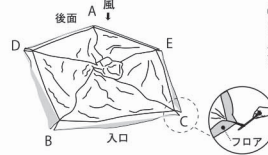


①本体を広げて下さい。

②ガイドロープを外してください。  
フライシートを広げ、地面に残っているベグにフライシートの端「A~C」を引っ掛けます。  
(入り口がB、C側になるよう設置します)

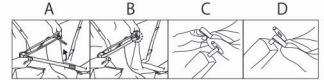
③フライシートをしっかりと引っ張り「D、E」をベグダウンしてください。

④図のような順番で、AからEの各コーナーをベグで地面に固定します。この時、フロアの形状(正5角形)。風がある際には、風上側から固定していくとより安全に設置できます。



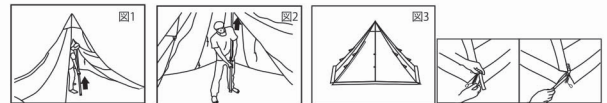
ベグは、地面に対して少し斜めに打ち込むと、より固定強度が上がります。

### 3. 本体を立ち上げる



①天井の開口部フレームを図A~Dの手順で取り付けます。  
※収納時は逆の手順で取り外してください。

②メインポールの先端をフライシートの天井部にあるポケットに差し込みます。(フックのある側が上端側です)



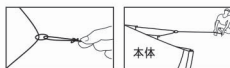
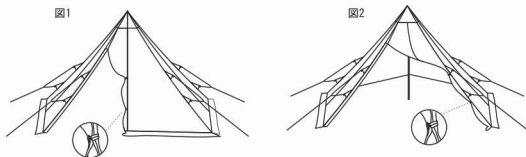
③図の様に差し込んだポールの上端がポケットから外れないように注意しながら、メインポールをゆっくりと立ち上げて下さい。(図1)  
メインポールは高さ調整ができます。フライシートの張りが均一になるように、高さを調整してください。(図2)  
テントが立ちあがったら、角のベルトを引っ張り、張り具合を調整してください。(図3)

### 4. ベンチレーターの活用方法



図のように紐を引っ張ることで天井が開きます。  
換気等に使用してください。  
天井部にはベンチレーションが付いているので開閉が可能です。

## 5. フロアの調整とストームガードの活用方法



※突風などの影響による倒壊を防ぐためにも、必ずロープを使用し先端をベグダウンして地面に固定してください。  
 出入り口はトグルループで2段階に巻上げることができます。(半分開放時) (図1)  
 出入り口はトグルループで2段階に巻上げることができます。(全開時) (図2)

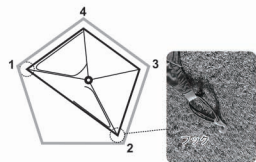
## 6. これで完成です。



※設営場所周辺の環境を常に意識し、天候等の環境の変化に対し、適切な調整を行ってください。

## インナーテント設営手順

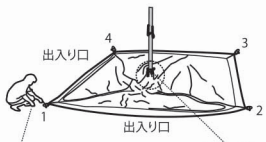
### 1. インナーテントにポールを通す。



①インナーテントを使用する際は図のように配置します。



②インナーテントの天井部にはメインポールを通すための穴があります。その穴からメインポールを差し込みます。

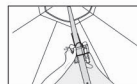


③インナーテントのフロアにはポケット (図1) がありますのでメインポールの下部を差し込みます。

インナーテントの01~04にあるフックを本体の各コーナーにあるDリングに掛けます。



## 2. インナーテントを立ち上げる



メインポールのランタンフックにインナーテントの吊り下げ金具を引っ掛けます。



フライシートのベンチレーター開閉ロープはインナーテントの内側に入るようにし、メインポールの穴に引っ掛けてください。



インナーテントの天井部は虫などが入り込まないように絞りに閉じてください。



完成です。

## 撤収手順 1

本体に固定されていたポールやベグは全部はずして、ドアのジッパーを全て閉じておきます。

### 1. 本体シート



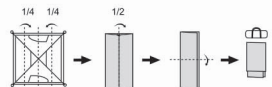
①本体とインナーの汚れをほらい落とし、完全に乾いた後、敷き広げます。この際に、設営時に固定したベンチレーター換気口のバーを外してください。



②生地が長方形になるように、折りたたんでいきます。この際に、収納ケースのサイズを意図して、折りたたみサイズを調整してください。ポールとベグ等を各収納袋に入れ、本体生地を重ねます。

### 2. インナーテント

インナーテントのドア側を立てて下図のように畳みます。



図のようにドアのある部分を中心に畳んでいたきますと、開けておいたドアから空気が抜け、畳みやすくなります。

### 3. 畳んておいたフライシートとインナーテントを重ねてポールケースを芯として巻いて収納します。



## 注意事項

### ① 設営及び使用上の注意

- ・本製品は居住性を重視し設計された 野外用レジャーテントです。山岳用テントとは設計が異なりますので強風、豪雨などの荒天下では使用しないで下さい。また常設使用も本来の使用法とは異なりますのでお止め下さい。
- ・テントは平らで、水はけが良く、風の弱い場所を選んで設置して下さい。

### ② 撤収及び保管上の注意

- ・ご使用後のテントは日陰でよく乾かし、完全に乾いてから収納、保管して下さい。
- ・テントポールは乾いた布などで水分をよく拭き取ってから収納、保管して下さい。
- ・ポールは接続部に付いた砂、土を拭きとってから繋ぎ合わせて下さい。接続部にキズが付きポールが抜けなくなる場合があります。

### ③ 火気厳禁

- ・テントは燃えやすい素材でできていますので、テント内での火気使用は絶対に行わないで下さい。(喫煙も行わないで下さい。) 一酸化炭素中毒の原因にもなり、大変危険です。
- ・テントの近くで、焚き火、花火なども絶対に行わないで下さい。

## アフターサービス

万一、不良品などが生じた場合は、御手数ですが、お買い求めの販売店に御連絡下さい。無償修理または交換させていただきます。但し、誤ったご使用による故障等に関しましては、一切の責任を負いかねますのでご了承下さい。

輸入発売元 / 株式会社 ヒマラヤ  
058-276-7188

Made in Vietnam